

## Tダイ法押出シート成形の試験・試作を受託します（立会い可）

Tダイ法は代表的な押出シート成形法の一つです。DJKでは、条件検討用としてダイス幅150mmの単層テスト機、条件検討ならびに試作用としてダイス幅300mmの単層/多層兼用テスト機を用いて、Tダイ法押出シート成形のテストを受託しています。立会い試験も可能です。

### 装置スペック

装置名	①300幅テスト機 (単層・多層 試作用)			②150幅小型テスト機 (小スケール条件検討用)		③150幅小型テスト機 (小スケール試作用)	
型式	-			2D25S		GT-20-A	
Tダイ幅(mm)	300			150		150	
リップ幅(mm)	0.1~1.2			0.1~2		0.1~1	
スクリュ径(mm)	30 <sup>1)</sup>			20		20	
L/D	38 <sup>1)</sup>			25		25	
スクリュ形状	フルフライト <sup>1)</sup>		ダルメージ	フルフライト		フルフライト	
圧縮比	2.75	3.5	2.3	2.0	4.0	3.0	
押出温度(°C)	80~330			40~400		40~400	
冷却ロール(°C)	20~140			20~140		40~240	
引取速度(m/min)	0.3~8			0.2~3.5		0.5~10	
特色	・多層フィルム対応可能(2種3層まで) ※サブ押出機:フルフライト/φ25m, L/D=25, 圧縮比:3.2 <sup>2)</sup>			・押出波形データ出力対応 ・エアナイフ付属		・冷却ロール高温対応 ・エアナイフ付属 ・ゴムロール変更可	
材料必要量(kg) <sup>3)</sup>	15~25			1~2		1~2	
装置メーカー	(株)創研			(株)東洋精機製作所		(株)プラスチック工学研究所	
設置場所	横浜ラボラトリーズ			横浜ラボラトリーズ		名古屋ラボラトリーズ	

1) 主押出機の仕様 … 単層用・共押出時内層用(兼用) 2) サブ押出機 … 共押出用(2種2層または2種3層時外層用多層シート成形時は、主押出機とサブ押出機をフィードブロックで連結し、2種2層(A/B)および2種3層(A/B/A)の共押出成形を行います。 3) 標準的な目安となる必要量を示しています。



③150幅小型テスト機(小スケール試作用)



①300幅テスト機(試作用) φ30単軸押出機-単層仕様

